

# 実施計画（令和4～6年度）の策定方針

## I 理想の“未来”の実現に向けた第6次基本構想・第1期基本計画の着実な推進

- ・ 20年後の理想の“未来”である「充実した日々」の実現に向け、バックキャストिंगの考え方に基づいた施策の推進
- ・ 昨今のコロナ禍における社会情勢も鑑み、「充実した日々」の構成要素である「実りある暮らし」、「充たされたつながり」、「恵まれた生活環境」、「成長の継続」を実現するための施策の展開

## II 第1期基本計画のロジックモデルに基づき、目的と手段を整理した事業の構築

- ・ 数値目標、KPI、KSFの達成に向けた効率的・効果的な事業の推進
- ・ 高い費用対効果と一貫性を持った事業の推進

## III スマート自治体の実現に向けた能動的かつ機動的なデジタル化の推進

- ・ デジタルトランスフォーメーションの考え方に基づくデジタル技術（AI、RPA、IoT等）の積極的な採用
- ・ デジタル技術の活用による徹底的な業務効率化と全体最適化による付加価値の向上
- ・ デジタル化による住民を中心とした行政サービスの利便性向上